「どもの」30によせて

～からのメッセージ～

みなさんは「どもの」をっていますか？

1989にのがまってしい、こののなかみをめてから、は30ののです。25には、もこののになりました。

このは、196のといきがをび、になっていて、どものくらしをよくするためになはたらきをしてきました。もちろんにんでいるみなさんにとってもなものです。

　こののになところをします。しむずかしいかもしれませんが、だちや、、おうちのといっしょに、「」や「」がちゃんとられているか、えてみてください。

1. きる。これは、やけがをしても、りょうをけてきるのことです。
2. つ。これは、したり、んだりんだりする、また、をえたりじたりするかでめるのことです。
3. られる。これは、しょうがいのあるどもやのどもをはじめ、すべてのどもが、おとなにひどいことをされないのことです。
4. する。これは、にをったり、まってグループをったりするのことです。

　このにあるは、みなさんひとりがじようにっています。わたしたちは、みなさんのことをとてもにっていますので、ずみなさんをり、でめられたがられるようにします。

「みなさんひとりにとってよいこと（これを「どものの」といます）はか」をいめてするのが、わたしたちみんなのなせきにんなのです。

がわからない、だちやきょうだいとうまくいかない、にくのがしんどい。いろいろななやみがあるといます。

もし、あなたがなやんでいたら、そんなは、だけでなやまないで、くのやにしてください。ただし、SNSなどでりったにたよることは、あぶないので、ぜったいにしてはいけません。

くりかえします。わたしたちは、みなさんひとりのことをとてもにっています。ので、みなさんひとりがにされ、そして、のをにしながら、してごし、らしくできるよう、りおうえんしけていきます。

おわりに、わたしは、のとして、また、たちのとして、みなさんひとりのために、これからも「どもの」をにしていくことをちかいます。

20191210